

胆振管内

北海道室蘭養護学校

寄宿舍：有

スクールバス：有

■学校の基本情報

- 住 所 〒050-0061 室蘭市八丁平3丁目7番27号
- 問 合 せ 先 TEL 0143-45-8270
FAX 0143-45-8195
E-mail muroranyougo-z0@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.muroranyougo.hokkaido-c.ed.jp/>



■本校の概要

- 学校教育目標
「夢や可能性に向かい、心豊かにたくましく生きることができる」
児童生徒の育成
- 「毎日笑顔で生き生きと、楽しく過ごすことができる」児童生徒
- 「自己選択、自己決定ができる」児童生徒
- 「思いやりをもって、人とかわり協力しながら取り組むことができる」児童生徒
- 「主体的に学び、生活することができる」児童生徒



□ 概 要

昭和54年に開校した「平取養護学校白鳥学園分校」を前身とし、平成3年に開校した知的障がいのある生徒を対象とした特別支援学校です。現在は、知的障がいのほか、肢体不自由、聴覚障がい、視覚障がい、病弱など複数の障がいを併せ有する生徒が在籍しており、医療的ケアの必要な生徒も在籍しています。知的障がいのある生徒の学習上の特性等を踏まえ、個別のニーズに応じた内容と多様な集団での学習を通して、将来の社会生活や地域活動に参加する上で必要となる力や望ましい生活習慣を養うための教育を行っています。児童生徒を真ん中に一人一人を主語にした取り組みの充実に努めています。

■ 特色ある教育活動

●高等部キャッチフレーズ「いきいき自立」

～卒業後を見据え、一人ひとりに合わせた自立した生活をいきいきと送っていけるように、それぞれの良さを伸ばしつつ、社会とつながった学習を充実させていくステップ～

青年期の生徒に対し、その心身の発達段階と障がいの状況に応じた教育を行うとともに、自ら学ぶ意欲を養い、たくましく社会生活を送るための知識、技能、習慣を育成する。

- (1) 中学部、中学校で培った力の定着や拡大・応用を図り、進んで学び、心身共に健康で豊かに生活しようとする態度を育てる。【生き生き過ごす】
- (2) 青年期として必要な知識、技能、体力、習慣を育てるとともに、自ら選択し、意思決定しながら、社会参加する力を育てる。【自己選択・自己決定】
- (3) 集団生活に進んで参加し、対人関係を豊かに広げ、自分を信頼し、相手を思いやる気持ちをもって協力する習慣や態度を育てる。【思いやり・協力】
- (4) 基本的な生活習慣を身に付け、家庭生活や社会生活、職業生活を営む能力を養うとともに、自立的な生活に必要な知識、技能、態度を育てる。【主体的な学び】

【 北海道大谷室蘭高等学校との交流及び共同学習 】
互いに訪問し合い、作品交流や作業学習、レクリエーション等の活動を通して交流しています。

【 高齢者施設との交流学習 】
本校の学校紹介や各学年の発表をしたり、壁画を制作して作品交流等をしてしています。

【 国際交流学習 】
ALTや地域の外国人と交流を年数回行い、外国語や外国の文化をレクリエーション等を通して学んでいます。



校外学習



体育大会



体力づくり（歩くスキー）



作業学習（農耕班）



見学旅行



蘭学祭

■第1学年生徒の週時程表（普通学級）

曜日	時間	月			火			水			木			金		
		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
1	9:00～9:35	日常生活の指導 ・自立活動			日常生活の指導 ・自立活動			日常生活の指導 ・自立活動			日常生活の指導 ・自立活動			日常生活の指導 ・自立活動		
2	9:35～10:25	国語・数学/自立活動			作業学習			国語 /数学	音楽	美術	国語 /数学	音楽	美術	国語 /数学	音楽	美術
3	10:30～11:20	HR（特別活動）						作業学習/自立活動			生活単元学習			生活単元学習/ 総合的な探究の時間		
4	11:20～12:05	総合的な探究の時間/ 委員会			日常生活の指導			日常生活の指導			日常生活の指導			日常生活の指導		
5	12:05～12:55	日常生活の指導			日常生活の指導			日常生活の指導			日常生活の指導			日常生活の指導		
6	13:15～14:05	保健体育/ 体力づくり (類型B：自立活動)			国語/数学			日常生活の指導			作業学習			体力づくり/ 保健体育 (類型B：自立活動)		
7	14:05～14:50				日常生活の指導			日常生活の指導						日常生活の指導		
8	14:50～15:05	日常生活の指導			日常生活の指導						日常生活の指導			日常生活の指導		
下校時刻		15:10			14:20			13:20			15:10			15:10		

■教育課程の特徴

学校目標、学部目標を踏まえて、「各教科等を合わせた指導」（日常生活の指導、体力づくり、生活単元学習、作業学習）を中心に、「教科別の指導」（国語、数学、社会、理科、音楽、体育、美術）や「自立活動」などから教育課程を編成しています（3パターンの時間割があります）。

□ 作業学習

「木工」「クリーニング」「農耕」「手芸」「紙工」「クラフト」「清掃」などを通して、卒業後の日中活動や仕事で必要とされる基礎的な力を育成しています。

□ 現場実習（総合的な探究の時間）

卒業後の実際的な生活を見通し、地域の事業所等での実習を行います。

□ 自立活動の指導

自立活動の時間を設け、個々の教育的ニーズに応じた指導を行っています。また、各授業の中で生徒個々の自立活動の目標を踏まえた指導を行っています。

* 登校時間 9:00（月・火・水・木・金）

* 下校時間 15:10（月・木・金）/14:20（火）/13:20（水）

■卒業後の主な進路先について（令和7年度実績）

□ 就労継続B型11名、施設入所3名、生活介護3名

学校Webページ

